

# セカイのみえ方を広げる時間

～ネパールの貧困問題について～



6月13日(木)、1学年では「ネパールの貧困問題について」の講演がありました。1学年の総合探究の時間では1年を通してSDGsについて学びを深めていきます。今回は世界の様子を知るために、実際に現場で活動をされているColorbathのお話を聞きました。

また、環境の変化や心身の成長の変化に戸惑うことの多い高校生。今回の講話をきっかけに、より広い視点で物事をポジティブに捉えられるようになればと思います。

<以下、講話後のアンケートより>

- ・誰かのために活動するのは素敵だなと思いました。
- ・やりたいとおもったことを行動にうつせるのがすごいと思いました。
- ・私は「自分にはできない」「やめようかな」などマイナスなことを思う時があるけれど最後にお話ししてくれたように未来は明るいという言葉を感じたいと思いました。そして色々な事に興味をもちたいです。
- ・そもそもパスポートで苦勞をしている事に驚きを感じた。自分達がどれだけ恵まれているかを知ることができた。
- ・colorbathのみなさんがしてる活動を見て新しい観点からSDG'sについて考えられるようになりました。例えば脱炭素、とか原発の廃止だとかそういう大胆な事じゃなくてひとつの国の貧困問題だとかそういう観点から解決していくのもすごくいい事なのだと気づきました。
- ・自分の将来の夢も国際関係の仕事なので自分が大人になった時にはcolorbathさんのようなSDG'sへの考えも大事にして将来に活かして行きたいと思いました。



難しい内容のお話でしたが、最後まで集中して学んでいました。

📌 講演メモ 📌

**自分ごと化**  
社会の問題を日常の延長線として「自分ごと化」する